

第 32 回高圧討論会

1. 主 催：日本高圧力学会
2. 期 日：11 月 20 日（水）～22 日（金）
3. 会 場：四日市市民文化会館
〒510 四日市市安島 2 丁目 5-3
TEL (0593)54-4501
4. 講演募集分野：高圧力に関する次の分野：①高圧装置・技術，②固体物性，③固体反応，④流体物性，⑤流体反応，⑥衝撃圧（ただし④と⑤には溶液，界面および生体関連を含む）
5. 発表時間：討論を含め一件 20 分，本年からポスターセッションを入れる予定
6. 講演申込締切：7 月 12 日（金）
7. 講演要旨原稿締切：9 月 9 日（月）（必着）
8. 参加登録予約締切：10 月 14 日（月）
9. 参加費：本会，共催・協賛学協会会員（一般 3,000 円，学生会員 2,000 円），非会員（5,000 円）
10. 要旨集：4,000 円（前送希望の場合は 500 円追加）
11. 懇親会：11 月 21 日（木）夕刻
一般 6,000 円，学生 4,000 円
12. 申込先：〒606 京都市左京区下鴨森本町 15
（財）生産開発科学研究所内 日本高圧力学会
事務局直通 TEL/FAX (075)721-0376

第 11 回疲労講座

「疲労の基礎，余寿命評価から先進材料の強度と疲労まで」

1. 主 催：日本材料学会
2. 協 賛：日本鉄鋼協会，他
3. 日 時：平成 3 年 10 月 23 日（水）9：30～16：45
4. 会 場：工学院大学（新宿キャンパス）3 階大講義室 [〒160 東京都新宿区西新宿 1-24-2]
TEL(03)3342-1211(代)
5. プログラム：
疲労強度とき裂進展の基礎，疲労損傷の検出と余寿命評価，金属材料の各種環境下の疲労破壊挙動と寿命予測，先進金属材料の強度と疲労，セラミックスの疲労，セラミックス・金属系複合材料の強度と疲労。
6. 定 員：130 名
7. 参加費：会員（協賛会員含む）6,000 円，学生 3,000 円（いずれも資料代含む）
8. 申込方法：参加ご希望の方は，随意用紙に，氏名，勤務先（在学校名），連絡先，所属学協会を明記し，参加費を添えて 10 月 9 日（水）までに，〒606 京都市左京区吉田泉殿町 1-101 日本材料学会疲労講座係（TEL(075)761-5321）まで，お申込み下さい。

☆☆☆☆☆☆☆☆

原稿募集 「鉄と鋼」特集号

製鉄プロセスにおける現象とモデル化

原稿締切日 平成 3 年 11 月 8 日（金） 締切日厳守

平成 4 年 7 月号（第 78 年第 7 号）に上記特集号を企画しております。ここ数年，国内の好景気に支えられ，我が国の粗鋼生産量も 1 億 t を超える高生産が続いております。しかし，一方では，劣質資源の活用，省エネルギーも含めた CO₂ 削減技術等，将来型プロセスの開発に期待がよせられています。

最近の製鉄プロセスにおける研究状況を概観しますと，原料分野においては，焼結機操業の歩留り向上，低品質原料の使用可能な焼結法や新塊成化法の開発，コークスの分野では，乾留反応の制御法，一般炭の使用技術，高炉においては，新装入物分布制御法，微粉炭多量吹込み，AI や数学的モデルによる操業管理などに長足の進歩がみられます。また，基礎的研究としては，シンターケーキ構造の研究，高炉下部の移動現象論的研究，新プロセスに関連して，溶融還元法や酸素高炉法，成型炭製造技術など大型のプロセス開発の研究も実施されています。

本特集号においては原料，コークス，高炉製鉄法，ならびに，開発が進められている将来の製鉄技術に関連して基礎科学的，および，応用技術的研究を幅広く募集いたします。論文等多数の御投稿をお待ちしております。

1. 原稿締切日 平成 3 年 11 月 8 日（金）
2. 発 行 「鉄と鋼」Vol. 78 No. 7（平成 4 年 7 月号）
3. 原稿枚数 論文刷り上がり 8 ページ以内（表，図，写真を含めて本会原稿用紙 40 枚以内）
（注）・原稿は本会投稿規程に基づいて執筆して下さい。
・投稿された論文は和文会誌分科会において審査されます。
4. 問合せ・原稿送付先
〒100 東京都千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 3 階
（社）日本鉄鋼協会 編集・業務室 和文誌特集号係（担当・坂井）電話 03-3279-6021(代)
（注）投稿時，原稿表紙に「製鉄特集号」と朱書して下さい。